

花高同窓会報

発行 秋田県立花輪高等学校同窓会
編集 花輪高等学校同窓会会報部
印刷 川嶋印刷株式会社



大地震

同窓会長

三ヶ田 正彦

平成二十一年度卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。又、同窓会に入会いただきありがとうございます。就職に進学に、これからの人生を力強く歩まれることを願ってやみません。

今般ハイチで大地震が有り、テレビで、援助物資の奪い合い、ケンカ、略奪、生還者、国連軍、発砲等の大混乱が報道されています。翻って阪神淡路大震災を思い出してみます。整然と列をつくって順序に援助物資を受け取る被災者の姿、この映像が世界中に流れました。これを見た国々は驚愕し、襟を正して我国に敬意を表しました。ただし我政府の大地震への対応は、遅い、不適切等で不評でした。

一九九九年九月、台湾で「九・二一集集大地震」が発生、台湾政府の行動はそれはもう迅速なものでした。しかし、今度是我政府の対応も早かった。我日本の救援隊は世界で名高いアメリカの救援隊より丸一日早く台湾に到着、さっそく人命救助活動を開始、遺体に対しては必ず黙祷を捧げ、泣き崩れる遺族には頭を垂れて哀悼の意をあらわしました。この態度に台湾の人は驚嘆し、大きな感銘を受けたようです。帰国のさい、日本の救援隊が空港に現われたとき、税関職員をはじめ出入り口の旅客から割れんばかりの拍手が起こりました。（黄文雄著「NOと言える台湾」参照）

当時台湾では高速鉄道プロジェクトが進行中であり、欧州連合（フランス・ドイツ）の受注にほぼ決まりかけていました。大地震後、台湾政府はこのプロジェクトは日本の新幹線方式にする発表、我日本の大逆転受注となり、時の李登輝總統は「これで日本と十五年は付き合おうことが出来る」と語られたと伝えられて居ります。

皆さんの門出に当り、あまり関係のない話となつてしまいました。ご健闘を祈ります。



同窓生の朗報

校長 武田 幹夫

同窓会の皆様より日ごろからご声援をたまわり心から感謝申し上げます。特に、三ヶ田会長よりインターハイ出場の陸上競技部とスキー部の選手に対し、激励の言葉を直接たまわりました。

同窓生の朗報が次々と届きます。全部を紹介できないことを、あらかじめお詫びいたします。

小林範仁さん（第五三期）がバンクーバー冬季五輪に出場決定。五輪三連続出場です。昨年二月にチェコ共和国で開催された「ノルディックスキー世界選手権」でのゴールを目指す小林さんの姿はとても感動的でした。この金メダルにより三月には県民栄誉章を受けております。今季のワールドカップなどにも出場しました。全日本コンバインド大会では優勝しました。バンクーバーオリンピックでは、再び感動を与えてください。

佐藤幸一郎さん（第五七期）は、学生の世界ナンバワンを決めるユニバーシアード冬季競技大会で、ノルディック複合個人で金メダルに輝きました。

小林さんと佐藤さんは文部科学省より表彰されております。

ノルディックスキーの伊藤杯全日本チャンピオンで大森菜保子さん（第五七期）が

優勝しました。

県体スキーでは、和田圭悟さん（第五九期）がスーパードリフトで優勝です。男子クラシカル成年Aで大森亘さん（第五四期）が優勝。女子クラシカル成年Aで大森菜保子さん（第五七期）が優勝しました。純飛躍の成年Aで佐藤幸一郎さん（第五七期）が優勝。回転で奈良旭さん（第六一期）が優勝です。

全国都道府県対抗女子駅伝では、木村香織さん（第五九期）が一区に出場し、区間十六位の好成績でした。本校の在校生は四区と七区を走り、ともに順位をアップさせました。

在校生もがんばっています。スキーのインターハイで女子クラシカルが優勝、総合は男女とも三位でした。陸上競技女子が東北で初優勝、全県二年連続優勝。全県スキーで、女子が五年ぶりの総合優勝。男子は総合二位。女子リレーは十三年ぶりの優勝。女子十キロフリーで、一位から五位までを独占し、話題となりました。

吹奏楽部が県大会で金賞。東北大会では銀賞でした。全県アンサンブルコンテストでは金管八重奏が金賞で、東北大会に出場です。

（※二月上旬の記載です）



小林(花輪高出)が7位



一時トップの力走

バンクーバー五輪は第3日の14日(日本時間15日)、カナダのウィスラーでノルディック複合ノーマルヒル個人(飛躍ⅡHS106^{メートル}、K点95^{メートル}、距離10^キ)を行った。前半飛躍で12位に立った小林範仁(東京美装・花輪高出)が後半距離で自慢の走力を生かし、先頭集団を形成。8^キ過ぎにスパートして一時、トップに立ったが、最終盤で追い上げられ、7位でゴール。メダル獲得はならなかったが、五輪個人種目で自身初の入賞を果たした。

飛躍で、若手の渡部暁斗(早大)や初出場の加藤大平(サッポロノルディッククラブ)が27、28位だったのに対し、3大会連続出場の小林は99^{メートル}の12位、高橋は98^{メートル}の13位と大舞台の初戦で確実に力を発揮。小林は首位と58秒差、メダル圏内に16秒差と好位で折り返した。

1周2・5^キの距離では小林が序盤から積極的な走りで追い上げ開始。2周目で早くも先頭集団に加わり、首位とほぼタイム差なしの7位前後で周回を重ねた。

集団の最後方につけ、体力を温存しながら、迎えた最終周。集団中位までじわじわと浮上し、8^キ過ぎにロングスパートした。一気に先頭に立って逃げ切り体勢をつくったかに見えたが、残り1^キを切つて、距離に強い欧州勢にかわされた。それでも、河野孝典が銀メダルを獲得したリレハンメル(94年)以来の個人でのメダル獲得に光明を見いだす力走で、残る2戦に期待をつなげた。

高橋は前半のリードを生かす得意のスタイルを発揮。距離では順位を落としたが、長年「複合日本」のエースを背負ってきた意地を見せた。

北鹿新聞 2010年(平成22年)2月16日(火曜日)より

平成21年度事業報告

4月7日(火)	入学式・東雲会歓迎会	会長出席	(花輪高校)
4月18日(土)	小林範仁選手歓迎会		(花輪高校)
4月22日(水)	会計監査		(花輪高校)
4月24日(金)	役員会・総会		(茅茹荘)
5月11日(月)	常任幹事会		(花輪高校)
7月22日(水)	インターハイ出場選手激励式		(花輪高校)
7月23日(木)	宮城支部総会		(ホテルコムズ仙台)
8月8日(土)	川村才二先生葬儀への弔電(会長名)		
9月30日(水)	不正会計問題・横領事件の会長会議		(花輪高校)
10月15日(木)	同窓会前期会計監査・役員会		(花輪高校)
10月22日(木)	PTA・部活動講演会評議員会(会長出席)		(花輪高校)
10月23日(金)	PTA・部活動講演会臨時総会(会長出席)		(花輪高校)
12月	同窓会費納入依頼・同窓会報発行送付		
1月25日(月)	インターハイ出場選手激励式		(花輪高校)
2月19日(金)	役員会		(花輪高校)
2月28日(日)	同窓会入会式		(花輪高校)
3月1日(月)	卒業式・同窓会報発行		(花輪高校)
3月	東雲会送別会		

平成20年度同窓会決算書

平成20年4月1日～平成21年3月31日

●収入の部

単位:円

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増減	摘 要
1.会 費	1,551,974	1,334,960	△217,014	
(1)会 費	900,000	668,000	△232,000	同窓生会費
(2)入会費	651,974	666,960	14,986	@1,440円
2.繰越金	370,687	370,687	0	
3.雑収入	10	635,025	635,015	松宮選手より、 利息、定期解約
合 計	1,922,671	2,340,672	418,001	

●支出の部

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増減	摘 要
1.会議費	50,000	26,727	△23,273	総会費用
2.会務費	630,000	669,322	39,322	
(1)旅 費	200,000	227,527	27,527	秋田・宮城・ 東京支部総会
(2)消耗品費	5,000	612	△4,388	のし袋
(3)通信費	380,000	407,663	27,663	ハガキ、会費振込用紙
(4)振込手数料	45,000	33,520	△11,480	会費振込手数料
3.事業費	435,000	418,312	△16,688	
(1)印刷費	350,000	340,297	△9,703	会費振込用紙、 会報(2回)
(2)記念品費	60,000	55,860	△4,140	卒業記念品 (印鑑ケース)
(3)広告費	20,000	22,155	2,155	総会、高校野球、 オリンピック
(4)行事費	5,000	0	△5,000	
4.渉外費	45,000	30,693	△14,307	
(1)負担金	5,000	0	△5,000	
(2)渉外費	20,000	0	△20,000	
(3)慶弔費	20,000	30,693	10,693	葬儀用生花、 広告、弔電
5.助成費	440,000	380,000	△60,000	
(1)部活動助成費	350,000	290,000	△60,000	インターハイ激励金、 部活後援会助成
(2)支部助成費	90,000	90,000	0	秋田・宮城・ 東京支部
6.備品費	13,000	12,900	△100	卒業アルバム
7.積立金	200,000	200,000	0	定期預金
8.雑 費	5,000	0	△5,000	
9.予備費	104,671	192,663	87,992	松宮選手激励金、 看板
合 計	1,922,671	1,930,617	7,946	

収入総額	支出総額	差引残高
2,340,672	1,930,617	410,055

平成21年度同窓会予算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

●収入の部

単位:円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘 要
1.会 費	1,581,120	1,551,974	29,146	
(1)会 費	900,000	900,000	0	同窓生会費
(2)入会費	681,120	651,974	29,146	@1,440円×473人
2.繰越金	410,055	370,687	39,368	
3.雑収入	825	10	815	
合 計	1,992,000	1,922,671	69,329	

●支出の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘 要
1.会議費	50,000	50,000	0	総会費用
2.会務費	660,000	630,000	30,000	
(1)旅 費	200,000	200,000	0	秋田・宮城支部総会
(2)消耗品費	5,000	5,000	0	
(3)通信費	410,000	380,000	30,000	ハガキ、 会費振込用紙
(4)振込手数料	45,000	45,000	0	会費振込手数料
3.事業費	435,000	435,000	0	
(1)印刷費	350,000	350,000	0	会費振込用紙、 会報(2回)
(2)記念品費	60,000	60,000	0	卒業記念品 (印鑑ケース)
(3)広告費	20,000	20,000	0	高校野球等
(4)行事費	5,000	5,000	0	
4.渉外費	45,000	45,000	0	
(1)負担金	5,000	5,000	0	
(2)渉外費	20,000	20,000	0	
(3)慶弔費	20,000	20,000	0	
5.助成費	440,000	440,000	0	
(1)部活動助成費	350,000	350,000	0	インターハイ激励金、 部活後援会助成
(2)支部助成費	90,000	90,000	0	秋田・宮城支部
6.備品費	13,000	13,000	0	卒業アルバム
7.積立金	200,000	200,000	0	定期預金
8.雑 費	5,000	5,000	0	
9.予備費	144,000	104,671	39,329	
合 計	1,992,000	1,922,671	69,329	

定期預金合計
1,078,305

第62期(平成21年度卒業) 学 年 幹 事 から 一 言



第62期 学年幹事

(平成21年度 卒業)

A組

木 村 祐 樹
高 橋 香 澄

B組

熊 谷 幸 太
畠 山 絵 里 子

C組

谷 地 田 光 紀
高 杉 ゆかり

D組

田 中 宏 樹
佐 藤 麻 理 子

A組 木 村 祐 樹

この度、学年幹事をつとめることになりました。自分に任せてもらった以上責任を持ち全力を尽くしたいと思います。頼りない部分もありますが、みなさまのご協力をなにとぞお願いします。

A組 高 橋 香 澄

この度、同窓会の学年幹事をつとめることになりました。力不足な点もあると思いますが、いい同窓会にできるよう、他の幹事と協力して精一杯頑張りたいと思います。何卒よろしく願いいたします。

B組 熊 谷 幸 太

この度学年幹事をさせていただく熊谷です。力不足だとは思いますが、なにとぞお力添えをいただければ幸いです。などという堅苦しいあいさつはいいとして、みんなで協力してより良い同窓会にできるようにしましょう。

B組 畠 山 絵 里 子

この度幹事になりました。力不足ですが、素晴らしい同窓会にできるように頑張ります。何卒よろしく願い致します。

C組 谷 地 田 光 紀

この度、幹事に選任されました。選任された以上は、できうる限りの事はしたいと思います。皆さんが卒業した後は、それぞれの場所でそれぞれの道の上を歩いていくことと思います。そして、再び集まった時に、各人それぞれ成長した姿がみられるようにと思います。

C組 高 杉 ゆかり

卒業し、それぞれの進路に向かい離ればなれとなってしまうので、同窓会を感動的な再会の場にできるように努力したいと思います。しかし、力不足な点が多々あると思うので、同窓会の際には協力お願いします。

D組 田 中 宏 樹

拝啓 早春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、同窓会には、これまで我校で教鞭をとられた先生方も多数ご出席頂くこととなっておりますので、皆様お誘い合わせの上、ご来会くださいますようお願い申し上げます。友と青春を謳歌した思い出を語り合えることを楽しみにしております。

D組 佐 藤 麻 理 子

私は学年幹事という仕事を詳しくは知りません。ですが、同窓会などを開くときには自分から積極的に連絡を取り、調整し、会が滞りなくスムーズに進むように努めたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。